森とせせらぎネットワークニュース

第14号

発行者　平井資嘉寿
編集者　稲本文雄
事務局　044-766-5315
発行日　平成21年7月13日

シンボルマーク

井田山の巨星、大石富次翁を悼む

森とせせらぎ祭り実行委員長　平井資嘉寿

私が大石翁の訃報を聞いたのは、一ケ月位前でありましたが、家族葬の為、町会や諸団体には連絡は無く、殆どの人が知らなかった様で、とても残念に思いました。今の森とせせらぎ祭りが成功に裡に来られたのも、大石翁の卓越した達観と、ご指導の賜であり、今ここに大石翁の生前の数々のご功績を称え、深甚なる感謝の意を申し上げます。

今思えば、大石翁には色々なエピソードが有りますが、中でも有名なのは定期総会の場や、行政を招いての説明会の時など、「俺の目の黒いうちに、早くせせらぎを完成してくれ」と熱っぽく訴えるる姿でした。ことにに行政に何度もくく訴えるる事が出来ました。そして、私は忘れる事が成功を誰よりも喜んで下さいました。そわざわざ富次翁のご意思を承して、ここに思い出さの名残は突き馬のようにに電話灯のよ事が今走り、ここ大石翁を誓い、重ねてご冥福をお祈り申し上げる次第です。

第三回「森とせせらぎ祭り」を楽しもう

森とせせらぎ祭り事務局長　松本浩次郎

中原区にある下小田中小学校の体育館と、元教職員住宅跡地を利用した「森とせせらぎ祭り」を迎えます。今年で三回目ですが、加者も進化すると、今年のお楽しみを探っても楽しくなると、行事内容や参援・主催してくださった下小田中小学校の熱心な応援を校長・校長先生は前任の校長先生が交代された四十名ほどの先生方と「音楽演奏」の運営にはご尽力のお仲間のさ。

そうでこれが楽しみの一番でくださる。ついでご紹介すれば、退任されたお先生方の社交ダンスクラブ「地域の子ども達の“踊り”を祭り注目の下小ダンスクラブ」の「音楽と舞踊」を祭りのポイントにしてきた成果が現れてきました。今年の「森とせせらぎ祭り」は、開催見どころの一つは、メインステージを設けて『音楽、舞踊のお楽しみ』にしようと考えていることです。

昨年又、広場『本来にの食物・バザー等のお楽しみも、以上にいただけるよう企画を進めています。

二つ目には、メイン開場昨年に成功させようとする皆さん月演技・演目が更に充実した点です。末時点での二十七組と募がありました。早々音大生、プロの出演者に加え、音楽教室生徒、プロ演奏者の募集を始めました。多くの個入・団体から応募があり、六月末に二団体の参加状況を見て、五月末に二つ目には、メインステージを設けて『音楽、舞踊のお楽しみ』にしようと考えていることです。昨年又、広場『本来にの食物・バザー等のお楽しみも、以上にいただけるよう企画を進めています。

三つ目には、成功させようとする皆さんの意気込みが、昨年、一昨年にも増して二回目の強いわれのだが、昨年に行われた祭りの実行委員会で、一杯に集まって下さった参加状況を盛り上げようと、毎回祭りの内容も「より充実した行事」と話題になる空気がみなぎるものです。今年は「森とせせらぎ祭り」と年の演者が一体となって大成功を収めた員会と思います。

「第三回森とせらぎ祭」の見どころ

企画部長　久保　博

「子ども未来・地域ふれあい・水と緑のふるさとづくり」をテーマに、開催してきた「森とせせらぎ祭り」は、今年で3回目を迎えます。毎年空模様を気にしながらの開催となっています。今回こそ青空の下で出来たらと願うばかりです。

今年の「森とせせらぎ祭り」は、メインの各教職員住宅跡地、小学校、出店会場にも小規模通線を見下ろす田中小学校、メイン会場の、出店会場を沿線の開催はせせらぎ祭りの、これまでの楊で出来たらと願

各地の祭りを訪ねて⑥
～七十二年ごとに行う大田楽～

佐藤　克明

現在は水府村は茨城県常陸太田市に合併された社が御神体と金砂郷町は鮑（あわび）の金砂神社で始まり、再びの「水木」は、二つの山の神社で間を体り海や谷を越えて神事を行う日立市海岸にまつわる芸能の大田楽は、運えまつわる行事では、八十五年に一度、「神事」と「御神輿」の奉納も行われます。

「八大神事」は、立寄り立ち直し、「道中の家に帰るとにいう」の線で鮑なども多く取れることが記されています。

「常陸国風土記」には、二十キロ余り離れた日立市にこれかの

西暦七二一年に成だ

～作品募集～担当稲本

限られた常時作品を募集します。珍しい写真を募集します。

ごで詩う感じ、ポエム写真を見て提すで事はどの同じ写真を一下さ此方現ら、人そのそれ枚。いにるそのれぞれを違もとの思いて作いて物を

地域の安心地球の平和祈りを込めて
「第二回」灯籠流し

森とせせらぎネット　田辺勝義

「地域有効利用を推進する会」代表　平井資嘉寿

表題の件ここにつきまして、大勢の皆さまに使える集会室に建設されて特養ホームの中心の強い関心事で合の利用運営に、地域で多目的に使える集会室に建設されて特養ホームの中心の強い関心事で合の利用運営に、地域で多目的に

於て協議会の設置を請願致しました所、六月二十四日の川崎市議会議会取り議会事課より、私達の構想が第一歩を踏み出した訳で、これから正念場で有りまの方策を講じたいと思っております。皆さんと共に、最善の方策を講じたいと思っております。

ご支援ご協力をお願い申し上げまして、議会報告と致します。

そして、ここに至るまで六会派の先生方には、多大なご協力を戴き有り難うございました。

川崎市教職員住宅跡地の地域有効利用に関する請願について

お盆の送り火の意味のに準備が始まりました。

「八月十六日灯籠流し」

思地球の平和祈りを込めて

地域の安心、

出なの祖先の

の祈りを込めて灯籠を流したいと思い

ました。

平井資嘉寿

◎参加申込み

七七

平井資嘉薄

七七

◎まとめ

自分で描き、子供たちが組み立て

籠を流したいと思い

◎参加費

東屋付近百円

◎時頃六日（東屋）

◎灯籠流し

六時八月校庭

⑤絵描き・枠作り

八月十日

八一三一

松本浩次郎

七四〇〇五

七七

七月二十六日（小学校）

田中小学校

下小田中小学校

七月二十六日（小学校）

「やさしい川崎の歴史」より

住宅跡地の地域有効利用に関する請願について

川崎市教職員住宅跡地の地域有効利用に関する請願について

沢で丈平柿生のそうの才

川崎市の象

農家百万昭和

前二年に住んでいた

ウパラスムテゴンの

新石ゾ作発見のされ山中、

三三か三八二万二年前ナに

住宅跡地には昭和四三十

ウンウ化石が発見

ンウ化石ゾ

歯化ン

凄さ

いれてすいねい！

編集係より

「森とせせらぎネット」投稿を中に付きます。

是非ご連絡ください。

連絡先：田中

7660-0441

531-1515